

平成28年度 吉備中央町社協会長表彰

今回、吉備中央町社協永年勤続功労賞を頂く事ができたのは、利用者さんをはじめ、家族や職員の方々、関係機関の方々からのご理解とご指導のおかげだと思っております。これからも、利用者さんの思いを受け止めながら、一緒に頑張っていきたいと思っております。今後とも皆様からのより一層のご指導をお願い申し上げます。(田村 徹彦)



吉備の里地域生活ホーム 田村 徹彦

思いがけず表彰をいただき、驚きとともに感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のおかげで今までやってこられました。ありがとうございます。これからも職務への努力を怠らなくしてまいりますので、どうぞよろしくご指導、ご鞭撻のほどお願いいたします。(松田 嘉)

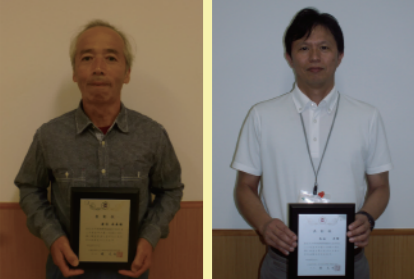


吉備の里たんぽぽ 松田 嘉

現職10年以上！
おめでとうございます！

永年勤続表彰おめでとうございます

日本知的障害者福祉協会より表彰 全国社会就労センター協議会より表彰



吉備の里チャレンジ 吉備の里地域生活ホーム 渡辺 政美 丸山 力



吉備の里希望 丸山 貴子

知的障害者福祉施設職員として、二十数年の歳月がまさに「光陰矢のごとし」の言葉の様に、瞬きをしている間に過ぎて行った気がします。勿論、今回の受賞にあたりましては、吉備の里の職員や保護者の方々、また、福祉諸機関の方々のご理解やご指導があった賜と感謝の念に堪えません。この受賞を機会に、さらに福祉施設職員として貢献できるよう頑張っていこうと決意しています。(渡辺 政美)

吉備の里に入職以降、いつのまにか知的な障害のある方との関わりが20年を超えることになりました。その間、利用者をはじめ、ご家族や関係機関の皆様から多くのことを学ばせていただいたと感じています。今回の表彰は吉備の里の環境があつてのものだと思います。この機に改めて皆様に感謝申し上げると共に、今後も障害者福祉の中で活躍できるよう一層の努力と吉備の里の発展に尽力していきたいと考えております。(丸山 力)

この度、全国社会就労センター協議会より 永年勤続表彰勤続表彰をいただくことができましたのは、ひとえに皆様方の温かいご指導とお力添えがあったからこそと、心から御礼申し上げます。この感謝を忘れずに、これからも職務におな一層努力をする所存ですので、引き続きよろしくご指導のほどお願い申し上げます。(丸山 貴子)

第33回

吉備の里ふるさと祭り

ご来場ありがとうございました！



ふるさと祭り2016年協力企業・団体

■寄贈

- ・ロウズ観光(株) 旅行券、野球観戦チケット
- ・両備商事(株) プリンター、バスケット、お米
- ・岡崎塗装店 駄菓子詰め合わせ
- ・トヨタカローラ岡山(株) 自動車フィギア

■協力金

- ・(有)フレッシュ
- ・(株)ハルタ
- ・(有)小山商会
- ・宮田楽器
- ・岡崎塗装店
- ・小林事務機(株)
- ・弘文堂書店



ご協力ありがとうございました

法人研修会

平成28年7月23日、法人研修会を開催し、利用者のご家族と共に「成年後見制度」について学びました。当日は、川口隆志氏(特定非営利活動法人おかやま成年後見サポートセンター理事長)をお招きし、「成年後見等の相談対応のポイント-いかに制度につなげるか-」と題し、ご講演いただきました。ご家族の方からは、「制度について詳細な内容を知ることができた」「身近な問題だと感じた」「家族間で話をしてみたい」等、数多くの感想が寄せられ、関心の高さが窺えました。



あいサポート団体の認定を受けました！

「あいサポート運動」とは、様々な障害の特性を理解して、障害のある方が困っていることに対して、ちょっとした手助けや心くばりなどを実践することで、誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)の実現をめざしていく運動です。吉備の里としては、この運動に賛同し、積極的にかかわっていく「あいサポート企業・団体」として認定を受けました。7月24日、認定授与式に出席。200人の来場者の見守り中、29団体の代表一人ひとりに認定証(認定番号第11号)を頂きました。



吉備の里 vol.34

社会福祉法人 吉備の里
2016年11月1日発行
〒709-2344 岡山県加賀郡吉備中央町上野2320-10
TEL.0866-56-8216 FAX.0866-56-8218
http://www.kibinosato.or.jp
E-mail:kibisato@kibinosato.or.jp
発行責任者 森本 芳

特集 事業所紹介「吉備の里つばき寮」

今までも・これからも地域移行へGO!



東京旅行 in 東京ディズニーシー



余暇支援



調理



金銭管理

吉備の里つばき寮は、地域の皆様をはじめ色々とお世話になり、開所して30年目を迎えました。6月には、30周年を記念して、東京ディズニーシーへ旅行し、貴重な経験ができました。

つばき寮と同じ宿泊型自立訓練事業を行っている事業所は、県内にあと2箇所あります。2年間の寮生活を通して、生活適応能力等の向上・維持を目的としています。具体的には、主に知的障害のある方を受け入れて、①身の回りのこと(健康・金銭・服薬・洗濯・そうじ)、②対人関係、③余暇・買い物など自立に向けて訓練しています。施設入所の(吉備の里なでしこ)から次のステップであるグループホーム等の地域生活へと一貫した支援体制で切れ目なく受け入れています。

そして、地域移行に向けた役割はますます求められています。障害のある方が、「働く」「暮らす」「楽しむ」など利用者ひとり一人が地域との結びつきや、地域住民として主体的に暮らすことを目指して、これからも大切に支えていきたいと思っております。



吉備の里つばき寮 所長 平 忠 士



共同募金送迎車輛寄贈

吉備の里たんぽぽでは、平成27年度社会福祉法人岡山県共同募金会から福祉車両の助成を受け、「送迎車両(トヨタハイエース10人乗り)」を購入しました。現在、利用者の送迎および地域の方々との交流事業への参加等に活用させていただいています。

家族の会寄贈

8月11日、吉備の里家族の会様より「ガステーブル」を寄贈していただきました。つばき寮の食堂にて、利用者の給食や調理などに使わせていただいています。



吉備の里 希望



サマーパーティー

吉備の里希望の夏行事といえば、サマーパーティー！！
 例年、台風に見舞われていましたが、今年は快晴の炎天下(^-^;)汗 暑い中での焼肉で、保護者の方にもご協力いただき大変助かりました。「たまにはこういう食事もいいね」と、皆さんに喜ばれました。また、ゲストとしてダンサーをお招きし、魅惑的なベリーダンスショーを披露していただきました。華やかできらびやかなパフォーマンスに思わず見入ってしまいました。
 最後は、恒例の抽選会で楽しいひとときを過ごしました。



運動会

9月18日、吉備の里運動会を行いました。
 雨天のため、体育館での開催となりました。吉備の里なでしこ利用者の他、保護者の方にも参加していただき、新種目の「卵レース」や「渦潮レース」で盛り上がりました！最後は、有志グループ「KSN48」がダンスを披露しました♪日頃の練習の成果が出せましたね！



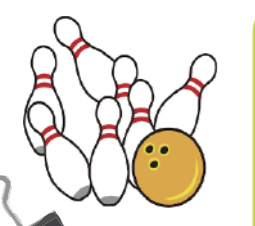
吉備の里 なでしこ



吉備の里 ひなぎく

ボウリング大会

5月21日(土)、吉備の里ひなぎくではボウリング大会及び食事会をおこないました。ゲームがはじまると、どのレーンも笑顔!ガッツポーズ!!ハイタッチ!!!
 また、ゲーム終了後は倉敷市内の「山の葡萄」にてバイキング料理を満喫!たくさんのおいしい料理に迷いながらも、お寿司・ハンバーグ・から揚げ・ケーキなどそれぞれの好物をお皿に取り、満腹!満足!
 あっという間に過ぎた一日…。思い出に残る楽しい行事となりました。



吉備の里 たんぽぽ



かかし祭り、特別賞受賞!

今年も、吉備中央町商工会主催の「かかし祭り」に出展いたしました。「オリンピックがんばったモン」のタイトルのもと、くまもんが健闘し、『特別賞』をいただくことができました。早速、きびプラザや町の福祉大会にお声掛けいただき、出張展示が決まっています。
 11月18日(金)～20日(日)に岡山市さん太ギャラリーにて「第6回吉備の里たんぽぽ作品展」が行われます。期間中、展示予定です。

第6回吉備の里たんぽぽ作品展
 会期：平成28年
 11月18日(金)～20日(日)
 ○18日～19日…10時～17時
 ○最終日20日…10時～15時
 場所：さん太ギャラリー
 山陽新聞社本社ビル内

作品展に関するお問い合わせ
 TEL. 0866-56-8200
 (吉備の里たんぽぽまで)

吉備の里 チャレンジ

深まる交流の輪

毎年恒例の(有)岡山県農商が主催されている「平成芋の会」(総勢200名余)に芋の苗の植え付け、草取り(2回)、収穫の計4回参加しています。
 特に、秋は収穫した芋をその場で焼き芋にしたり、豚汁や焼きそば、カレーなどがふるまわれます。食べ物に舌鼓を打ち、収穫の喜びを感じながら、さらに交流の輪を深めています。



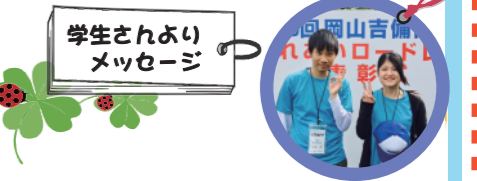
吉備の里 地域生活ホーム

充実し満ちたひととき

入居者の方が充実した生活を感じることで、手作りの食事の提供や住みやすい環境、地域の中でのふれあい、イベントへの参加などがあります。
 仕事や日中活動が安定するためには、「余暇活動(趣味)」の充実が何よりも重要と考えています。
 この度、地域生活ホームでは旅行をそれぞれ企画し、行っています。例えば、入居者同士で「東京旅行」の計画や仲間との「ドイツ・ニード旅行」、世話人さんを交えてのホーム毎の旅行、ちょっとリッチな海外旅行、日中事業所での親睦旅行などがあげられます。自分たちで計画し、時に支援者からアドバイスを受けながら取り組む姿は、社会人としての誇りにあふれ、微笑ましく感じます。



吉備国際大学 社会福祉学科 実習生
 松本 大(3年) 濱田 彩乃(3年)
 実習期間：平成28年8月8日(月)～9月8日(木)
 実習機関：吉備の里地域生活ホーム



23日間の実習、大変お世話になりました。吉備の里で得たことを将来活かせるようにこれからも頑張っていきたいです。僕と関わりをもってくれた利用者皆様方、ありがとうございました。(松本)
 職員の皆様、利用者の皆様、一ヶ月間大変お世話になりました。大学で経験することができないことばかりで大変有意義な時間となりました。吉備の里で学んだことを活かして、これからの勉強に励みたいと思います。本当にありがとうございました。(濱田)

